

事例を通して学ぶ

回復期病棟における人間作業モデルの実践

主催：臨床実践に役立つ理論勉強会

開催日：2018年2月12日（月・祝）

10：00～16：00 （途中、昼休み1時間）

当研究会では、様々な作業療法に関連する理論を紹介していますが今回のテーマは、回復期病棟での人間作業モデル（MOHO）での実践です。

普段の実践に MOHO の考え方をプラスしてみませんか？

複数の事例を通して評価から介入まで学んでいきます。馴染みのある ICF も用いながら、MOHO へと発展させていきますので、MOHO を全く知らない方でも大丈夫です。

「理学療法士との違いが出せない」「クライアントが機能訓練に固執して、生活や作業に目を向けられない」等の悩みを抱える回復期病棟に勤務する作業療法士の皆様の解決のヒントになるはずです！

場所：横浜市健康福祉総合センター 9階 横浜市中区桜木町 1-1

<http://www.yokohamashakyo.jp/sisyakyo/map.html>

※会場へは問い合わせしないようお願い致します

対象：作業療法士、作業療法学生（領域・学年は問いません）

講師：笹田哲（神奈川県立保健福祉大学大学院 教授）

参加費：作業療法士 4000円

作業療法学生 2000円

生涯教育ポイント：1ポイント

申し込み期間：2018年2月7日（水）まで

今回は会場の都合で定員（30名）をもうけさせて頂きました。定員に達した場合は、キャンセル待ちをお願いすることがございます。

希望される方に少しでも多くご参加頂けるようキャンセルの際は必ずご連絡お願い致します。

申し込み方法：uottip456@gmail.com まで以下の内容を添えてメールでお申し込み下さい

お申込み後、72時間以内に受付完了のメールがない場合はお手数ですが、お問い合わせください。

指定受※ドメイン受信を設定されている方は「gmail.com」からのメールを受信できるように設定してください。

（メール記載内容）

件名 2018年2月12日 参加申し込み

本文

①氏名

②所属

③連絡先メールアドレス